

山口県の SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE YAMAGUCHI PREFECTURE

中小企業

9 2013 Sep Vol.665



8/10 18:30~

ところ 幸せますアーケード内

とき

おとなの夜市

生演奏をききながらワインを楽しむませんか！
楽しいワイン学講座も開講します。

大人のワイン教室参加券 1,000円

フラメンコ 大人のワイン教室参加券

天神町銀座商店街振興組合
TEL:083-251-0080

アーケードのある 天神町銀座商店街振興組合



表紙写真説明

おとなの夜市

(防府市「天神町銀座商店街振興組合」)

特集 「戦略産業雇用創造プロジェクト」について

■「いま、これを伝えたい！」

下松陸上運送業協同組合

■県内の元気のある中小企業紹介④

前田産業株式会社

■平成25年度 中小企業組合士検定試験のお知らせ

■組合等ニュース

■平成25年度 両立支援助成金のお知らせ

■平成25年度 全国労働衛生週間の実施について

■景況動向

■7月28日の大雨災害支援活動について

■7月28日大雨災害義援金の募集について

■第65回中小企業団体全国大会開催のご案内

■全国理容競技大会開催のご案内

■「やまぐち総合ビジネスメッセ2013」のご案内

—いま、これを伝えたい!—

共同事業の積極的な展開により 社会貢献を図る

下松陸上運送業協同組合

【設立の経緯】

当組合は、昭和36年10月に設立され、50年以上の歴史のある組合です。当初、下松市の東洋鋼板株式会社下松工場が生産加工する鋼板（コーラ、ジュース等の缶の素材ほか）を共同運送することからスタートしましたが、その後、昭和51年の高度化事業により、保管庫、組合事務所、給油所等の共同施設を設置するなど、現在に至るまで活発な共同事業を展開しています。

【3つの組合の信条】

近年のトラック運送業界は、これまでの景気低迷や輸送需要の伸び悩み、加えて、円安の影響により燃料価格等が高騰を続け、非常に厳しい経営環境に置かれています。

このような厳しい状況の中、組合では3つの信条、「相互扶助」、「誠実と信頼」、「対話と実行」を掲げて、組合員企業の経営安定を図っています。同組合の共同事業の柱となっているの



組合事務所



共同保管庫



組合員のための共同給油スタンド

は共同運送事業で、昭和53年に、上部団体の日本貨物運送協同組合連合会と連携しながら、全国のトラック事業組合とネットワークを結び相互に復荷の斡旋を行っています。これ以外には、組合に共同施設として給油スタンドを設置し、軽油を24時間給油することを可能にしたほか、ETCカード別納事業、車両部品等の共同購買事業、保管庫の共同利用事業などを実施するなど、協同組合制度を有効に活用しており、取扱高は3億円を超える規模となっています。

今後も引き続き、組合員企業の発展のための事業を展開していくこととしていきます。

【組合活動を通じ社会貢献に努める】
本年6月13日には、東日本大震災

で甚大な被害を受けた被災地の復旧・復興支援として第9回トラック運送事業協同組合全国大会が宮城県仙台市で開催され、同組合からも8名の方が参加しました。

大会翌日は、被災地を視察し、社会の大動脈を担う輸送業団体として、経済・社会に貢献するのみならず、環境問題にも積極的に取り組む姿勢を基本としながら、東北の被災地域に密着した復興に貢献できる輸送にも徹していかなければならないと決意も新たにしました。

今後も、組合と組合員企業が一体となって組合活動を通じ、社会貢献に取り組んで行くこととしています。

下松陸上運送業協同組合

【組合概要】

- 理事長：田中 博
- 組合住所：下松市大字末武下680番地の21
- ☎ 0833-41-5011 FAX 0833-44-2052

【組合の主な活動】

共同運送事業、共同給油事業、ETCカード別納事業、共同保管事業、等

「戦略産業雇用創造プロジェクト」について

瀬戸内の産業力の再生・強化を通じた雇用機会の増大

1 事業趣旨等について

(1) 事業趣旨

県が国の「戦略産業雇用創造プロジェクト」を活用して、県内の産業集積と研究開発の蓄積を活かしたもののづくり企業の事業拡大と地域雇用の安定的な創出・拡大に向けた一体的・総合的な支援

(2) 実施地域

瀬戸内沿岸市町（萩市、長門市、阿武町を除く16市町）

(3) 支援対象業種

以下の2つを本プロジェクトの戦略分野と位置づけ、次の業種を指定する。戦略分野及び指定業種に該当する企業を「プロジェクト参加企業」として登録し、以下の支援メニューを実施していく。

〔指定主要業種〕 金属製品製造業

〔指定関連業種〕 化学工業、プラスチック製品製造業、窯業・土石製品製造業、はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業、電気機械器具製造業、

設備工事業

戦略分野

① コンピナートの再生・強化

事業所を有する大企業と技術力を有する県内企業との連携を進め、プラント設置・メンテナンス分野での参入や製造工程の外注化により受注機会を拡大し、県内企業の事業拡大を進める。

② 次世代産業の集積

環境・エネルギー分野においては、LED応用製品や省エネ関連製品等の事業化や販路開拓の取組を通じ、医療・福祉・介護分野においては、大学を中心とする医工連携による研究成果の蓄積等を活用し、県内企業の新事業展開による事業拡大を進める。

2 具体的な事業内容について

◆ 地域マネジメントの強化

① 「やまぐち産業人財創造協議会」の設置

県、経済団体、研究機関、金融機

関等地域の関係者で構成し、事業の進捗管理を実施

② 地域支援拠点の整備

H25年度…宇部地域・山口大学、周南地域・周南新商品創造プラザ

H26～27年度…宇部・周南地域に、下関、山口、岩国を追加

③ 各地域に統括コーディネータ、産業創造コーディネータ、人財コーディネータを設置

地域のネットワーク人材を確保した上で、有機的な連携による企業の事業拡大を支援

④ データベースを活用した情報発信・共有体制の構築

参加企業及び求職者向け情報発信システムとしてポータルサイトを立ち上げ

◆ ものづくり企業の事業拡大支援

① 企業間連携や産学連携の促進に向けた交流会・セミナーの開催

〔開催回数〕平成25年度…2地域

② 連携企業の特定ものづくりテーマに対する助成金等の支援

×4回、平成26～27年度…5地域×5回

◇ 検討会開催経費支援…戦略立案や課題解決のための検討会開催経費を助成

〔助成額〕1テーマ25万円(上限)

◇ 成長支援助成金…商品デザインや試作機製作等、製品化や確立された技術の活用フェーズに近い事案に対する助成金を交付

〔助成額〕1テーマ150万円(定額助成)

〔対象数〕平成25年度…各8テーマ(2地域×4テーマ)

平成26～27年度…各20テーマ(5地域×4テーマ)

③ 県外の専門的大規模展示会への出張支援

〔出展回数〕首都圏3回

④ 県内外での商談会開催

〔開催回数〕2回(首都圏、県内各1回)

⑤ 統括コーディネータ、産業創造

コーディネータ等による新製品売り込み支援

⑥事業拡大に伴い必要となる人材の雇用に対する助成金等の支援

〔助成額上限〕月額255千円
 〔助成期間〕最大1年間
 〔助成人数〕5名

◆人材育成支援

①知識・技術の習得に向けた研修実施による求職者に対する支援

〔対象者〕求職者又は採用内定者
 〔会場〕県内2箇所
 〔対象人数〕50名

②求職者を正規雇用し、業務に従事させながらのキャリア形成に対する助成金

〔対象人数〕平成25年度…40名
 平成26～27年度…各80名
 〔助成額上限〕100万円/人(複数の場合、1人増えるごとに40万円加算)

◆国の制度を活用した支援

①戦略産業雇用創出プロジェクト関連利子補給制度

プロジェクト参画企業に対して指定金融機関*が行う融資事業に対して、必要な経費を国が利子補給を実施

〔利子補給率上限〕1%

〔期間〕最大5年間

※本プロジェクトにおける指定金融機関は、(株)山口銀行と(株)西京銀行のみ

②「地域雇用開発奨励金」の支給地域の拡大*と乗せ交付

事業所の設置・整備に併せて求職者の雇い入れを行った場合、費用(300万以上)・雇用人数(3人以上)に応じた奨励金の他、特例として上乘せ支給金を1回に限り支給

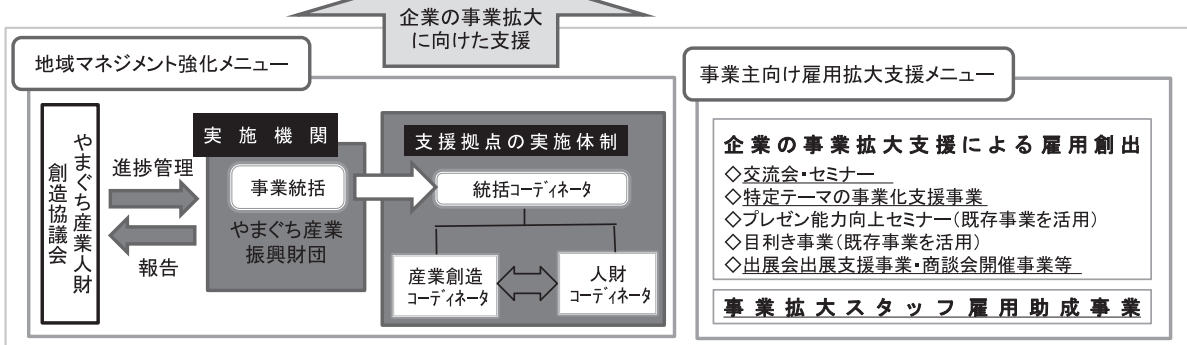
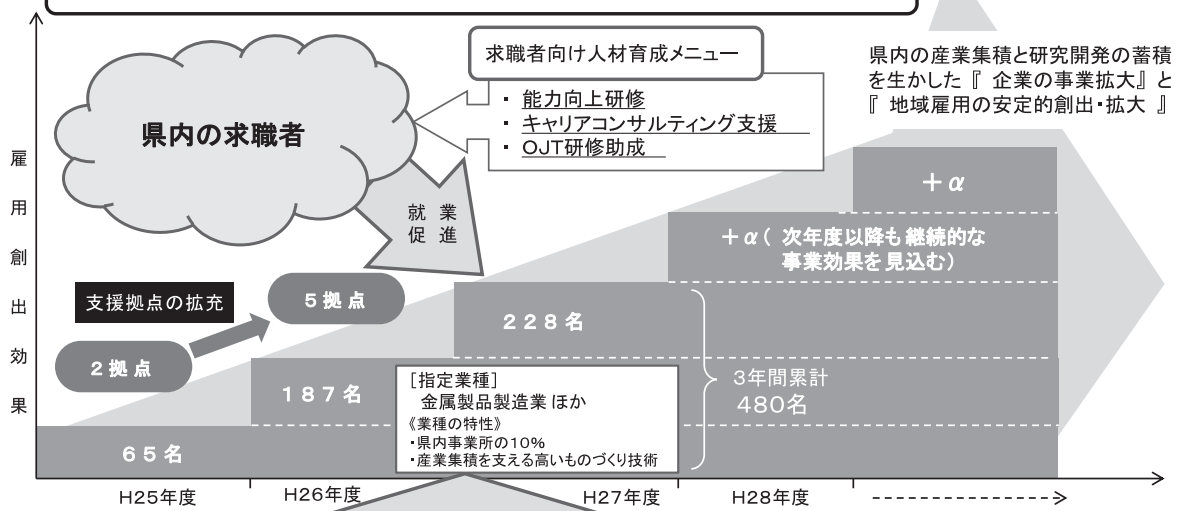
〔奨励金〕50～800万円
 〔助成期間〕1年ごとに3回
 〔上乘支給額〕1人あたり50万円(1回のみ)

※H24年度までは、柳井市・下松市・防府市等、一部の市町に限定されていたが、プロジェクト参画企業であれば、地域に関係なく支給の対象となるもの

〈お問い合わせ先〉

山口県商工労働部商政課
 産業企画班
 ☎083-9333-3117

「瀬戸内の産業力の再生・強化を通じた雇用機会の増大」事業イメージ図



中山間地域（徳地地域）のシニア世代の

カーライフを支援

前田産業株式会社

今回は、「中山間地域の生活を支えるカーライフソリューション事業の展開」をテーマに「経営革新計画」の認定を受けた前田産業株式会社を紹介します。

同社は、昭和24年に木材製材業として設立し、昭和36年に石油販売業に業種転換した会社で、現在は、石油販売を中心に、車検や板金・保険代理業務等の自動車関連全般の事業に携わっています。

このたび、資源エネルギー庁が進める、自家発電設備を設置するなど、SSの災害対応能力を強化し、地域において石油製品を供給する拠点となるSS等を整備する「災害対応型中核給油所」に県内初で選定されました。

このような中、徳地地域では、過疎化、高齢化の進行や、ガソリンスタンドの撤退が続き、車なしの生活が考えられない地域としては、大きな問題となりました。そこで、高齢者向けのカーライフサービスを地域貢献の観点からも取り組むこととしました。

今回の計画は、中山間地域に暮らす車を所有している住民、特にシニア層を対象に新サービスの提供を考えています。

具体的には、いつまで運転でき

るかわからない高齢者へは、リース期間や手数料を低く抑えた「カーリース」のサービスを提供します。また、セルフ給油に不安を感じておられる高齢者には、給油全般のフルサービスを行うとともに、高齢者をはじめとする方々の車に関する疑問や不安に対する相談を気軽にできる窓口を設置したワンストップショップを設けます。

そして、運転免許証を返納し、買い物弱者、交通弱者となられた方向けに、さまざまな宅配等の便利屋的なサービスを行っていきます。

また、このようなサービスと併せて、徳地地域の特産品や観光資源の情報を積極的に発信して、住民生活の安全・安心の向上と地域の活性化に貢献したいと考えています。

お問い合わせ先

前田産業株式会社

代表者：前田 隆男

〒747-0231

山口市徳地堀1754

☎0835-52-1579

FAX 0835-52-1579

検定試験を受けて組合士になろう！



平成25年度 中小企業組合士検定試験

12月1日(日)



1 組合士 組合の明日を拓く
組合士

■受験資格

特になし
(ただし、組合士として認定されるには組合等での実務経験が必要です。)

■試験科目

●組合会計 ●組合制度 ●組合運営

■試験日

平成25年12月1日(日)

■試験地

「新山口ターミナルホテル」
山口市小郡下郷1292番地
TEL 083-972-0002

■願書受付期間

平成25年9月2日(月)～10月15日(火)

■受験料

5,000円 (一部科目免除者は3,000円)

■その他

お申し込み方法など詳しいことは、山口県中小企業団体中央会にお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先

山口県中小企業団体中央会
(担当：田中)

TEL 083-922-2606

<http://axis.or.jp/>

伝統の技術をみがいて 着付けのプロへ

山口県美容業生活衛生同業組合

8月12日(月)、山口市小郡のホテルにおいて、山口県美容業生活衛生同業組合(吉田笑子理事長)は、組合等活性化支援事業を活用して、着付け講習会を開催しました。

11月に実施される着付け技能検定の実技試験のための準備講習会の第1回目(第2回目は10月)として実施され、着付けのプロを目指す36名が、講師の着付けボディへの模範着付けを手本に、講師から手ほどきを受けつつ、実際のモデルや着付けボディへの着付けを繰り返しながら、伝統の技の習得に励みました。

参加者からは、「11月に行われる着付け技能検定(国家検定)に向けて、自信となる講習でした。」との声がかげられました。



ひろしま菓子博での 受賞を祝して

山口県菓子工業組合



山口県菓子工業組合(小熊坂孝司理事長)は、今春広島市で開催された「第26回全国菓子大博覧会(ひろしま菓子博2013)」に作品88点を出品し、展示・販売を行い、その中の16点が、最高賞の名誉総裁賞や農林水産大臣賞をはじめとする各賞を受賞されました。これを祝して、7月25日(木)、山口市小郡のホテルにおいて、褒賞伝達式を行いました。伝達式では、受賞者をはじめ関係機関など約30名が出席し、小熊坂理事長から、受賞者一人一人に賞状が手渡されました。



夏の夕べを、 ワインと音楽で

天神町銀座商店街振興組合

8月10日(土)、天神町銀座商店街振興組合(坂本恵次理事長)は、平成25年度地域商店街活性化事業を活用し、ワインと音楽で盛り上がる「おとなの夜市」を開催しました。

用意した前売り券100枚が完売し、初めての試みに対する大きな期待の中でのオープンとなり、同商店街会場では、ソムリエによるワイン講習会が開催され、手軽に作れるワインカクテルの実演やチーム対抗によるワインの値段当てクイズが行われ、正解者チームにはボトルワインがプレゼントされました。

その他にフラメンコショー、地元ミュージシャンによるライブも行われ、参加者はワインを楽しみながら大いに盛り上がりました。組合では、第2回目の開催を検討することとしています。

山口県外国人技能実習生受入組合協議会 が通常総会を開催

山口県外国人技能実習生受入組合協議会



去る7月30日(火)、山口市小郡のホテルにおいて、山口県外国人技能実習生受入組合協議会(八塚和弘会長)の平成25年度通常総会を開催しました。

八塚会長の開会挨拶、来賓挨拶に引き続き議案の審議に入り、上程された全議案は原案どおり承認されました。

総会後には「外国人技能実習生受入事業の状況について」をテーマに、広島入国管理局、JITCO広島駐在事務所より講師を迎え、外国人技能実習生受入事業を実施する上で最新の注意事項について研修会を行い、そのなかで異国での生活で不安を抱えることもある技能実習生のメンタルヘルスへの適切な対応が、円滑に技能実習を進めるためには大変重要であることが説明されました。

平成25年度 両立支援助成金

～平成25年5月16日から制度が変更になりました!～

中小企業両立支援助成金

期間雇用者継続就業支援コース

期間雇用者と正社員が同等の要件で利用できる育児休業制度、育児短時間勤務制度を就業規則等に規定し、期間雇用者の育児休業取得者を原職等に復帰させ、6カ月以上継続して雇用した中小企業事業主であって、育児休業制度等労働者の職業生活と家庭生活との両立を支援するための制度を利用しやすい職場環境の整備のため、研修を実施する事業主に支給する。(育児休業を終了した期間雇用者が平成25年4月1日以後平成28年3月31日までに出了た事業主が対象。)

	支給額
1人目	40万円
2人目から5人目まで	15万円
期間雇用者の育児休業取得者が正社員として復職した場合	1人目 10万円加算 2～5人目 5万円加算

代替要員確保コース

育児休業取得者が、育児休業終了後、原職等に復帰する旨の取扱いを就業規則等に規定し、休業取得者の代替要員を確保し、かつ、休業取得者を原職等に復帰させた中小企業事業主に支給する。

支給対象労働者1人当たり	15万円
--------------	------

※1企業当たり5年間、1年度延べ10人まで

継続就業支援コース

育児休業取得者を原職等に復帰させ、1年以上継続して雇用した100人以下の事業主であって、育児休業制度等労働者の職業生活と家庭生活との両立を支援するための制度を利用しやすい職場環境の整備のため、研修を実施する事業主に支給する。(※初めて育児休業を終了した労働者が平成23年10月1日以後平成25年3月31日までに出了た事業主が対象。)

※1企業当たり5年間、1年度延べ5人まで

子育て期短時間勤務支援助成金

少なくとも小学校就学前までの子を養育する労働者が利用できる短時間勤務制度を導入し、小学校3年生までの子を養育する利用者が生じた場合、事業主に支給する。

企業規模	1人目	2人目以降※
中小企業事業主	40万円	15万円
上記以外の事業主	30万円	10万円

※5年間、1企業当たり延べ10人まで(中小企業事業主は5人まで)

その他の助成金や、詳しい要件などについては、厚生労働省のHPをご覧ください。
山口労働局雇用均等室
(TEL083-995-0390)までお問い合わせください。

<厚生労働省HP>

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/ryouritsu01/02.html>

平成25年度全国労働衛生週間の実施について

厚生労働省におきましては、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図るため、昭和25年以来全国労働衛生週間を主唱しております。

本年も10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として、

「健康管理 進める 広げる 職場から」

のローガンのもとに、全国一斉に積極的な活動を行うこととしています。

(お問い合わせ先) 山口県労働政策課労働福祉班 TEL (083)933-3210

月次景況調査結果

平成25年7月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

業種別の景況

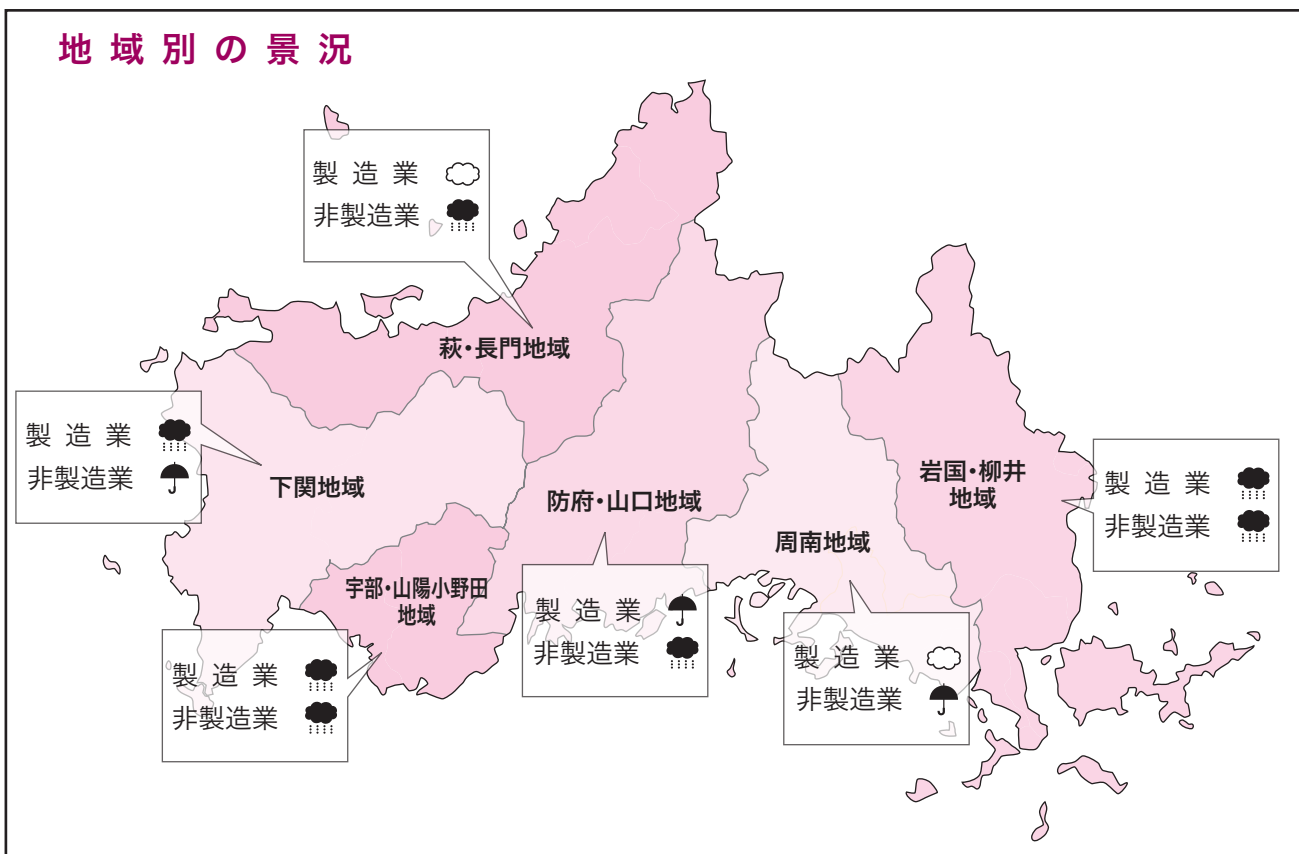
山口県内の「業界の景況(前年同月との比較)」は、悪いと感じている人が、先月(6月)よりも若干増えている。円安の影響で、食料品製造業は輸入原材料が値上がり、卸売業、運輸業は燃料の高止まりで、収益の確保が厳しい。小売業の一部では女性向け衣料品が好調。旅館業では7月前半は不調、夏休みに入った下旬から子供連れ客が増えた。建設業からは、本年度の本格発注はまだだが、現時点で前年より若干増加している、との報告もある。一部の業種で、前年よりも売上・受注とも増加傾向であるが、低価格・短納期受注や海外発注の流れは止まっていない。今後に期待する声がある一方で円安によりさらに収益の確保に苦慮するのではないかと先行きに不安を持つ声も聞かれる。

	業種	7月期	対前月比
製造業	食料品	☔	↘
	繊維工業	☁	→
	木材・木製品	☔	→
	印刷	☔	→
	窯業・土石製品	☁	→
	一般機器	☁☔	↘
	輸送機器	☔	→
非製造業	卸売業	☀	↗
	小売業	☔	↘
	商店街	☔	↘
	サービス業	☔☔☔	↘
	建設業	☁☔	↗
運輸業	☔	→	

DI値

- 30以上 ☀
- 10以上30未満 ☁
- 10以上10未満 ☁
- 30以上-10未満 ☔☔☔
- 50以上-30未満 ☔
- 50未満 ☔☔☔

地域別の景況



情報連絡員報告

平成25年7月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 原材料の一つ、砂糖が1kg当たり20円程上昇。(パン・菓子製造業) ○ 7月度は30日時点で対前年▲5.5%とやや苦戦の予測。28日の集中豪雨の影響で、月末4日間の売上が低迷したのが原因。(水産食料品製造業)
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 依然、受注状況が回復せず、更に大変厳しくなった。(下着類製造業) ○ 輸出企業は復調著しいと思われるが、内需型の国内生産企業には、未だ波及していない。店頭での消費も現段階では増加が見られず、発注数も変化していない。(外衣・シャツ製造業)
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新設住宅着工数は、やや増加傾向。消費税増税前の需要増と「木材利用ポイント」の利用に期待している。(山口市) ○ 梅雨明け後、若干、引き合いも増えているが、蒲鉾板の受注が激減し、経営が厳しい組合員がいる。(下関市)
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年に比べ業績はかなり好転している感はあるが、資金繰りは厳しい状況が続いている。(印刷)
	窯業・土石製品	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ アベノミクス効果が少しずつ出始めたのか、碎石の出荷量は徐々に増えており、入札も今から出るとのこと。(碎石製造業) ○ 出荷量は、前月比99%、前年同月比は87%といずれも減少。(生コンクリート製造業)
	一般機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大手企業でタンクの土台等を海外に発注して地元に戻ってこなくなっているとの声あり。(一般機械器具製造業) ○ 見積案件は多少増えてきたが、受注の絶対量としてはまだ不足しており、機械稼働率も減少している。相変わらず低価格化と短納期が続いており、しばらくは厳しい状況が続くと思われる。(特殊産業用機械製造業)
	輸送機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 車輛、精密加工部門とも生産増の案件に乏しく、製造単価の切下げばかりが目立ち、当分、厳しい経営が続く。(鉄道車両・同部品製造業)
	卸売業	☀	<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年よりもやや売上高が増加傾向にある。原材料・燃料価格が値上がりしているが、販売価格に反映しにくい状況で、収益悪化の影響がある。(周南市)
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ アベノミクスの影響は、あまり感じられないが、ボーナス月の今月の店頭は、少し賑わっている。大手化粧品の美白成分問題もあるが、今こそ専門店としてお客様とのつながりを大切にする時だと思う。(化粧品小売業) ○ 共働きで日中の商店街に人気が無く、帰りに大型店で買い物をしており、食料品店・酒店・衣料品店・履物店・金物店等は苦戦が続いている。(岩国市) ○ 前年同月比ではプラスの売上高となっているが、中心商店街のみでは、マイナスの売上高。その中では、女性向衣料品が好調となっている。(山口市)
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月の「山口デー」の10日間は、「山口祇園祭」もあり客足が多かったので、売上も若干、増加した。(山口市) ○ 7月の土曜夜市は例年並みであった。(萩市)
非 製 造 業	サービス業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月は、観光バスはよく見かけたが、平日の宿泊が伸び悩んだまま終わった。夏休みに入った下旬は、子供連れのお客が増えた。今年9月の「あるかぼーと」遊園施設の完成に期待をしている。(旅館業)
	建設業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現時点での発注は前年に比べ、若干増加している。低入札受注の改善に向け、県工事の入札制度が8月から一部改正された。(土木工事業)
	運輸業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月前半の荷動きは誠に低調。20日以降は、輸出製品、素材等の出荷が主体となり、国内向けの鉄鋼素材の値上がりが見込まれるのか、近県、県内輸送がやや活発に見られた。(一般貨物自動車運送業 下松市) ○ 飲料水や贈答品等、季節的な荷物の輸送案件が増加しているにもかかわらず、原油の高騰、運賃の低下が止まらず状況は苦しい。(一般貨物自動車運送業 宇部市)

7月28日の大雨災害支援活動

(株)澄川酒造場に青年部、女性会等多くの支援の手が

山口県酒造協同組合

山口県酒造協同組合（原田茂理事長）では、7月28日の記録的豪雨で壊滅的な被害を受けた同組合員の老舗蔵元、「(株)澄川酒造場」（萩市中小川）を救おうと、組合の青年部「山口県青年醸友会」、女性部「山口和らぎ会」のメンバーが、ボランティア活動に率先して参加しています。

「山口県青年醸友会」のメンバーの動きは迅速で、7月30日から、随時、被災した澄川酒造場に



入り、猛暑の中、全身泥だらけになりながら、酒蔵の泥をかき出したり、酒瓶や資材等を集める作業に汗を流しました。

「山口和らぎ会」は、8月7・10・28日には、炊き出しを行い、ボランティアの方の昼食用に100人前のカレーをつくりました。

同社の銘柄、「東洋美人」は、全国新酒鑑評会で金賞を受賞するなど銘酒として知られており、山口県はもとより、全国各地の蔵元も駆けつけ、復興支援を行っています。

7月28日大雨災害義援金の募集について

7月28日に山口・島根県地域にて発生しました豪雨災害におきまして、被災されました皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

被災された方々の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

この度の大雨により被害を受けた被災者の方々の生活支援を目的として、8月7日(水)より、義援金の募集が、日本赤十字社山口県支部並びに山口県共同募金会にて開始されました。

つきましては、是非趣旨にご賛同いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

詳しくは、

日本赤十字社山口県支部のページ

(<http://yamaguchi.jrc.or.jp/blog/?p=1779>)

山口県共同募金会のページ

(<http://www.akaihane.net/201307disaster/201307gienkin-yoko.html>)をご覧ください。

また、これに先立ち、8月5日(月)、本会では、役職員一同より、日本赤十字社山口県支部へ義援金として寄付いたしました。

なお、ボランティア活動へのご協力については、萩市社会福祉協議会にお問い合わせ下さい。(<http://www.hagi-shakyo.or.jp/>)



日本赤十字社山口県支部高木事務局長（右）へ義援金を渡す当会佐々木総務課長

参加者募集!

第65回中小企業団体全国大会開催

日時 平成25年10月24日(木) 午後0時30分～3時40分

場所 「滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール」
(大津市打出浜15番1号)

参加者 約2,500名

来賓 関係大臣、政党代表、中央関係機関の長
滋賀県知事、大津市長、滋賀県内関係機関の長

大会内容 第一部 表彰式
(優良組合・組合功労者 等)
第二部 祝辞、議事(議案審議・意見
発表・決議)、大会宣言

参加料 1人 6,000円(買物券 1,100円分含む)

お申し込みは、当会事務局へ9月13日(金)まで
お願いします。

申込み・問い合わせ先

総務課 前田 (電話083-922-2606)



「やまぐち総合ビジネスメッセ2013」 のご案内

10月25日(金)及び26日(土)に、周南市の「麒麟ビレッジ周南総合スポーツセンター」において、県内企業等約190社が一堂に会し、各企業の情報発信等を目的とした県内最大級の産業イベントが開催されます。

自社の開発した優れた製品・サービス等を展示する展示会をはじめ、商談会、講演会、プレゼンテーション、子ども向け体験型イベント、物販・飲食コーナーなどさまざまな催しが満載です。ビジネス・マッチング等の機会として、是非会場に足をお運びください。

ビジネスメッセに関する情報は、随時、以下のホームページで更新されます。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16100/furusato/b-messe2013.html>

【お問い合わせ先】

やまぐち総合ビジネスメッセ実行委員会事務局
(山口県商工労働部商政課) TEL: 083-933-3117

今月の

さわやかレター

2013
Sep



山口県金型技術協同組合(和興産業株式会社宇部工場)
星野由美恵さん 堀 絢香さん

星野さんは組合及び和興産業株宇部工場の経理業務をしておられます。
今回の取材では、一人だと心細いということで業務課にて出荷を担当して
おられる堀さんが応援にかけつけて下さいました。

星野さんは、“いつも笑顔を心がける”をモットーにしておられ、趣味で
ある音楽(娘さんもピアノをしておられるとか。)に触れるひとときが一番
落ち着くそうです。一方、ポジティブシンキングをモットーにしておられ
る堀さんは、茶道を嗜む大和撫子!「25歳までには結婚したい!(笑)」…
だそうですよ。

組合のPRをお願いしたところ、(※ここで組合の事務全般をしておられる志賀氏が合流)
「業界を取り巻く状況はなかなか好転しませんが、組合員のニーズを速やかに
に把握し、皆さんに役立つ事業の実施・情報の提供を心がけていきたいと
思います。」と皆さん揃って笑顔で答えていただきました。

表紙写真
おとなの夜市
(防府市「天神町銀座商店街振興組合」)

編集・発行

 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://axis.or.jp/>



印刷製本 株式会社 桜プリント社